

与那国町 中学生4人が語学研修へ 米国でホームステイ



シアトルでの語学研修に出発する左2人目から中井さん、譜久嶺さん、野底さん、小島さん。中央は外間町長。両側は両校校長=19日、町長室

【与那国】町が行う「ジュニア海外語学研修派遣事業」で「タイムス海外ホームステイ」(企画共催=沖縄タイムス社ほか)に参加する与那国中学校の譜久嶺加歩さん(3年)、中井舞風さん(同)、久部良中学校の小島南帆さん(3年)、野底みみさん(同)の4人が25日に那覇をたち成田空港経由

で研修先の米国ワシントン州シアトルに向かう。ホームステイでの体験を通して外国語コミュニケーション能力と国際的な視野を持つ人材の育成が目的。4人は8月16日までの23日間、ホストファミリーや課外活動で生の英語力を身につける。19日に町役場で行われた

出発式で外間守吉町長は「この体験で視野を広め将来の糧にしてください」と激励。野底さんは「英語力を高めたい」、小島さんは「英会話が楽しみ」と胸を膨らませ、中井さんは「ホストファミリーと楽しく過ごしたい」、譜久嶺さんは「異文化にどっぷり漬かりたい」と、英語圏での日常生活を待ち望んでいる。米国ではシアトル近郊でメジャーリーグ観戦、航空博物館やワシントン大学、市庁舎、警察署などを見学するほか、日系人の歴史について平和学習をする。

久部良中学校の座間味玲子校長は「学んだことを後輩たちに伝え共有する」と与那国中学校の寺村有美恵校長は「自信をもってたくさん吸収していらっしやい」とそれぞれ励ました。

(田頭政英通信員)